

建 政 - 544
平成30年7月13日

各都道府県建設業協会会長
各都道府県土木関係部局長 } 様

秋田県建設部長
(公印省略)

秋田県内で開催される建設ICT総合研修の募集案内等について(送付)

秋田県の建設行政の推進について、日頃格別の御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本県では、産官連携により、建設現場でのICT活用「i-Construction」の研修拠点を県内に形成し、全国随一の規模・内容での実践的な建設ICT研修を定期開催していく構想を進めています。

この構想を進めていくための産官連携組織「ICT東北推進協議会(i-Academy恋地)」の設立やモデル研修会等の実施を経て、このたび、全国から研修生を募集して行う「建設ICT総合研修」を別添のとおり開催することとなりました。

ついては、日頃の業務に支障が生じない範囲で結構ですので、関係者への周知について御協力くださるようお願いいたします。

1 募集案内掲載サイト

株式会社スリーアイバード <http://www.3eye-bird.jp/>

一般社団法人秋田県建設業協会 <http://a-kenkyo.or.jp/>

一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部 <http://jcmatohoku.c.ooco.jp/>

2 ICT東北推進協議会(i-Academy恋地)の概要

別添資料のほか、秋田県公式サイト「美の国あきたネット」で「ICT東北推進協議会」と検索していただき、同協議会の設立に関する記者会見のページを御覧ください。

〒010-8570

秋田県秋田市山王四丁目1番1号

秋田県建設産業担い手確保育成センター

(秋田県建設部建設政策課担い手確保育成班)

電話：018-860-2910

FAX：018-860-3800



建設ICT総合研修

研修概要

モデル工事「恋地地区道路改良工事（研修）」を施工する体験型実習を通じて、*i-Construction*におけるICT活用工事（土工）の実務を習得する建設技術者養成研修である。（モデル工事現場は、秋田県 五城目町 恋地スキー場に設置済み）

カリキュラム

CPDS：38unit 《場面1～5における研修を実施》



《屋内講座》

要領・基準類の講義、Q & A
モデル工事の特記仕様書及び図面により、ICT施工のポイント解説、施工計画書・必要書類の作成

《屋外実習》

UAV・TLSほかによる、測量
出来形管理、検査実務
ICT建設機械による施工

《屋内実習》

パソコンを使用し、画像処理・3次元設計・施工用データ作成・出来形管理・検査・納品の実務処理

日程

平成30年8月27日（月）13時00分～8月31日（金）15時00分【5日間】
初日と終了日以外は、8時30分～18時30分（講義案内を8時20分から行います）
最終日の午後は、総括質疑、疑問点の解決、特殊ケース相談などを行います

対象者

建設技術者、測量・設計技術者で、通常業務におけるPC操作ができる方
車両系建設機械技能講習保有者であればICT建機を操作できます【※1】

研修費用

¥294,000円（人材開発支援助成金の対象：雇用保険適用事業者）【※2】

- ※1 車両系建設機械技能講習資格を保有していない場合は、講師と同乗しての操作確認となります
- ※2 雇用保険適用企業の方を対象としています。（有期・短期・派遣の方などは対象外となります）
（助成金は、受講者所属会社でお申込み願います。ご不明な点は事務局までお問合せ願います）
研修費用は税別表記となっております。

募集窓口

ICT東北推進協議会（本協議会の、監修・協力体制により下記で実施）

研修実施者

株式会社スリーアイバード（ICT東北推進協議会 特別会員）

開催地

五城目町地域活性化支援センター（所在地：下記事務局の住所と同じ）

i-Academy

恋地

《産官連携》ICT東北推進協議会
事務局

〒018-1713 秋田県 南秋田郡 五城目町 馬場目 字 蓬内台 117番地1
（株）スリーアイバード内 TEL:018-893-5860 FAX:018-893-5861



建設ICT総合研修 申込書

《1. 個人名等》

ふりがな			性別	生年月日	
個人氏名			男・女	西暦	年 月 日
連絡先	電話番号			FAX 番号	
	E-mail				

ふりがな		
個人住所	〒	
資格	車両系建設機械操縦資格（技能講習等）有無	有 ・ 無

《2. 所属先》

名称			ふりがな	
住所	〒			
電話番号			FAX 番号	

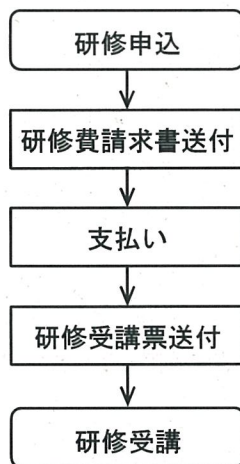
《3. 研修費用請求先》 個人・所属・その他（ ） ← 該当に丸印を記入

《4. 研修受講日》

日程	平成 30年 8月27日（月）～ 8月31日（金）
----	---------------------------

※ 先着 20 名様 の定員に達した場合、ご希望に添えないことがありますのであらかじめご了承ください。

《研修受講の手順》



《実務事項》

研修実施者の（株）スリーアイバードが、左記手順に従い実施します。

《持参品》

本人確認可能なもの：免許証、または社員証など
研修受講票、筆記用具、長靴、雨合羽、ヘルメット

《昼食》

昼食はこちらで用意いたします。（持参は不要）

《注意事項》

雨天時や途中降雨等で外の実習ができない場合は、屋内での実習に変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

※ 人材開発支援助成金は受講者所属会社様で申請願います。期限は、研修開始の1か月前となります。

申込は、本用紙に必要事項を記入の上、下記まで FAX またはメールにてお願いします。

FAX : 018-893-5861

E-mail : info@3eye-bird.jp

建設ICT総合研修

研修概要

モデル工事「恋地地区道路改良工事（研修）」を施工する体験型実習を通じて、*i-Construction*におけるICT活用工事（土工）の実務を習得する建設技術者養成研修である。（モデル工事現場は、秋田県五城目町 恋地スキー場に設置済み）

カリキュラム

CPDS：38unit 《場面1～5における研修を実施》



《屋内講座》

要領・基準類の講義、Q & A
モデル工事の特記仕様書及び図面
により、ICT施工のポイント解
説、施工計画書・必要書類の作成

《屋外実習》

UAV・TLSほかによる、測量
出来形管理、検査実務
ICT建設機械による施工

《屋内実習》

パソコンを使用し、画像処理・3
次元設計・施工用データ作成・出
来形管理・検査・納品の実務処理

日程

平成30年9月10日（月）13時00分～9月14日（金）15時00分〔5日間〕
初日と終了日以外は、8時30分～18時30分（講義案内を8時20分から行います）
最終日の午後は、総括質疑、疑問点の解決、特殊ケース相談などを行います

対象者

建設技術者、測量・設計技術者で、通常業務におけるPC操作ができる方
車両系建設機械技能講習保有者であればICT建機を操作できます【※1】

研修費用

¥294,000円（人材開発支援助成金の対象：雇用保険適用事業者）【※2】

- ※1 車両系建設機械技能講習資格を保有していない場合は、講師と同乗しての操作確認となります
- ※2 雇用保険適用企業の方を対象としています。（有期・短期・派遣の方などは対象外となります）
（助成金は、受講者所属会社でお申込み願います。ご不明な点は事務局までお問合せ願います）
研修費用は税別表記となっております。

募集窓口

ICT東北推進協議会（本協議会の、監修・協力体制により下記で実施）

研修実施者

株式会社スリーアイバード（ICT東北推進協議会 特別会員）

開催地

五城目町地域活性化支援センター（所在地：下記事務局の住所と同じ）

i-Academy

恋地

《産官連携》ICT東北推進協議会 事務局

〒018-1713 秋田県 南秋田郡 五城目町 馬場目 字 蓬内台 117番地1
（株）スリーアイバード内 TEL:018-893-5860 FAX:018-893-5861



建設ICT研修拠点「i-Academy恋地」

- 【概要】** 測量・施工・検査等の全工程でICTを活用するi-Constructionの研修拠点を秋田県内に形成し、全国随一の内容で研修を実施
- 【対象】** 県内建設業者を中心に、北海道・東北全域～北関東までを想定
- 【場所】** 秋田県南秋田郡五城目町馬場目地区（恋地スキー場周辺）
- 【関係機関】** [民] 秋田県建設業協会、スリーアイバード
日本建設機械施工協会（JCMA）東北支部
[官] 五城目町（まちづくり課）
秋田県（建設産業担い手確保育成センター）

- 産官連携により公募研修を定期開催（8月以降）
- 女性限定の研修会や建設機械フェア等も開催予定

建設ICT総合研修(5日間)

測量	UAVやレーザースキャナ等による3次元測量
施工	ICT建設機械による施工
検査	3次元出来形管理・納品
人力で200m毎に計測	計測結果を書類で確認
	3次元データをパソコンで確認
	(出典:国土交通省資料)

全国随一の実践的な研修

- ✓ 測量・施工・検査等の全工程でのICT活用を習得可能
- ✓ ドローン・レーザースキャナー・ICT重機等で実際に道路工事を施工するカリキュラム
- ✓ 測量・重機等のメーカー各社が多数参画する研修実施体制



①恋地スキー場（建設機械の実習等）



民間主導で秋田・五城目を全国一のICT研修拠点へ

- 【町】 施設の提供や周辺住民への周知等受入体制の整備、地域の魅力PR
- 【県】 産官連携の企画、他分野との連携、広報への協力

◎ ICTを学びたい
県内建設業者



雄勝こまちIC

他分野との連携事業も検討
ドローン等の活用が期待される
農業・林業・物流・自然保護分野等
建設ICT研修拠点を全分野で有効活用

②BABAME BASE（座学等）



周辺の宿泊施設・飲食店等
宿泊研修等の実施により
利用者の増加が期待

- 【経緯】** 民間主導による拠点形成の動きを行政が仲介・後押し
- H28.8 スリーアイバードが「BABAME BASE(旧馬場目小)」でドローンスクールを開校
 - H29.6 県がICT座談会を企画し、JCMA・スリーアイバード・東光鉄工他数社が参加
 - H29.9 県がセンターを開設し、町とともにスリーアイバードの教習場整備を支援
 - H29.12 JCMAが馬場目地区での拠点形成について本県側に提案
 - H30.2 業界・JCMA・町・県が拠点形成に向けて検討開始（準備委員会発足）

H30.5.28 「ICT東北推進協議会(i-Academy恋地)」設立

同地で開催される各種研修の企画・調整を行う組織として「ICT東北推進協議会」を設立し、産官連携で研修を実施
～ 愛称 “i-Academy恋地(こいじ)” “人とICTが出逢う[恋]場所[地]” ～

立地良好 （恋地スキー場）	・ 雄勝こまちIC	115分(136km)	
自動車アクセス良好な立地	・ 青森市（小坂JCT経由）	150分(150km)	
・ 五城目八郎湯IC	25分(16km)	・ 北上市（北上JCT経由）	140分(160km)
・ 大館能代空港	60分(44km)	・ 仙台市（北上JCT経由）	220分(290km)
・ 秋田空港	60分(63km)	・ 酒田市	150分(150km)

◎ 県外施設を利用している建設業者
多くの若手技術者が県外で研修を受講
(アクセス・研修ニーズへの対応等が課題)



秋田県建設産業担い手確保育成センター（H29.9開所）

建設産業担い手対策の中核的機関として全国初の取組

- ✓ 若者と女性の確保が課題
 - ✓ 産学官連携で課題を解決
- ⇒ 県庁内にセンター設置

実績1「女性活躍」



「さんフェア秋田」ブース出展

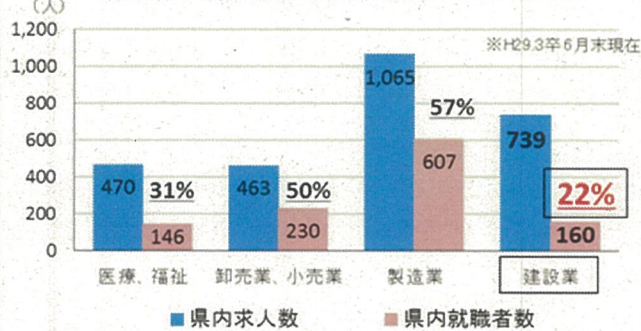
平鹿建設業協会女性部「SAKURA」誕生

- 会員39名で活動開始 ※「よこて建設女子会」先行実施
- 「さんフェア秋田2017」にブース出展（来場者500名超）
- 仙北・雄勝地域の女性も合流して先進地視察研修を実施

女性とICTを組み合わせた「ドローンこまち」開始

- 女性限定のドローン体験交流会を開催（23名参加）
- 県内各地から生徒・学生や測量・建設会社等が参加
- 参加者の中からドローンスクール講師が誕生

新規高校卒業者産業別充足率（秋田労働局調べ）



実績2「高校連携」



建設企業出前説明会（大曲工）

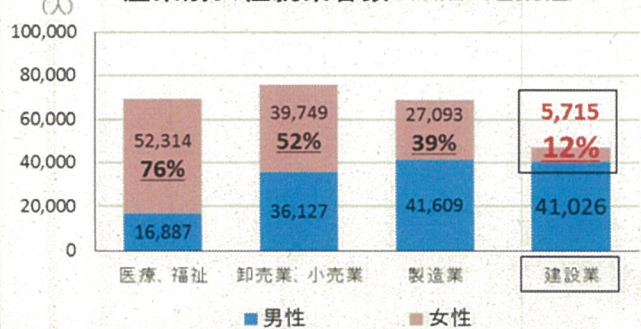
「担い手確保育成推進員」による高校・企業訪問

- 工業高校教員経験を活かして高校を訪問（延べ71回）
- 高校・業界と連携して建設企業出前説明会を開催
- 企業訪問も行い、新卒確保の「コツ」を収集・助言

高校生向け学科試験対策講座の開催

- 技術者資格「施工管理技士」学科試験の合格をサポート
- 2級建築コース47名・2級土木コース18名受講、合格者14名
- 普通高校の生徒も合格し、県内建設企業に就職

産業別女性就業者数（平成27年国勢調査）



実績3「ICT拠点」



東光鉄工株式会社（旧雪沢小学校）

「東光鉄工UAV事業部」がi-Constructionの教習を開始

- ドローン事業の領域を建設分野に拡大
- 旧雪沢小学校の一部を改修し、専用教室を整備

「スリーアイバード」がi-Constructionの教習を強化

- 五城目町「BABAME BASE（旧馬場目小）」でH28から教習開始
- 新たに旧恋地スキー場を実践的な野外教習場として整備

～県内にICT拠点を2箇所整備、両社とも国土交通省認定を取得～